

タカラレンジフードファン

設置説明書

型式

《排気タイプ》

《常時換気タイプ》

《BL認定品》

VUS-604/754/904・VUS-604/754/904H

VUS-604/754/904AJ

VUS-604/754/904BL・VUS-604/754/904BLH

設置される方へのお願い

■設置作業の前にこの説明書をよくお読みの上、正しく設置してください。
 ■取扱説明書は必ずご使用されるお客様にお渡しください。
 お渡しできない場合は、お客様のわかりやすい場所に取めておいてください。

安全上のご注意

必ずお守りください

- 設置作業の前に、この設置説明書の安全上のご注意をよくお読みのうえ正しく設置してください。
 ■ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。

○表示と意味は次のようになっています。

警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷を負う可能性が想定される内容。
注意	誤った取扱いをしたときに、傷害を負う可能性及び物の損害の発生が想定される内容。

○絵文字の意味は次の通りです。

!	行為の指示（必ずすること）必ず実行してください。
禁止	禁止行為（してはいけないこと）絶対にしないでください。

警告

改造はしないでください。
 修理技術者以外の人は分解したり修理しないでください。

分解禁止 火災、感電、けがの原因となります。

メタルス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製のダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように取付けてください。

漏電した場合、発火することがあります。

交流100V以外では使用しないでください。

火災、感電の原因となります。

レンジフード本体と排気ダクトは、可燃物との距離を10cm以上離すか、不燃材料を使用して可燃物を置く必要があります。

※詳しくは、所轄の消防署へ確認ください。

注意

本体の取付は十分強度のあるところを選んで裏面の設置方法にしたがって正しく行なってください。

落下によりけがをするおそれがあります。

羽根や部品の取付は確実に行なってください。

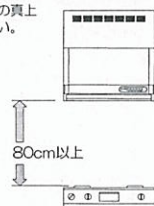
落下によりけがをするおそれがあります。

電気配線工事は電気工事に依頼してください。（電気設備技術基準、内線規定に従っていることを、電気工事店に確認してください。）

接続不良や誤った配線工事は感電や火災のおそれがあります。

お願い

グリスフィルターの下端が加熱器具の真上80cm以上の位置に取付けてください。



ガス湯沸器の真上には取付けてください。湯沸器のレンジフード側面から50cm以上離して取付けてください。

モータの焼損、排ガスによる塗装面の錆発生の原因となります。



空気の入れ口が必要で、開口面積100~150cm²が目安となります。

効率の良い換気を行うために空気の入れ口を設けてください。

VUS-AJ型は給気電動シャッター（別売品）と接続して使用することができます。

全体換気の必要な所は他の換気扇との併用をおすすめします。

設置作業の際はけが防止のため、手袋を着用してください。

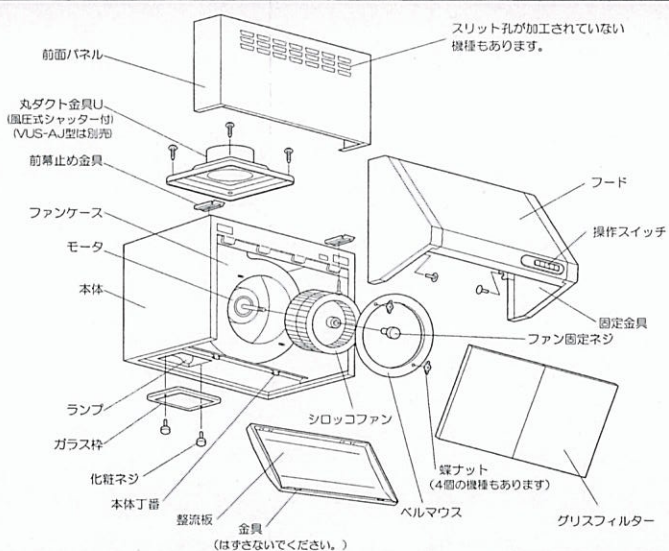
ダクト接続をする場合、建築基準法（同施行令）及び消防法等の関連法規に従って有資格者が行なってください。

非常に長いダクトや細いダクト、あるいは極端に屈折したダクトは排気効果をいじりしく低下させたり、騒音が大きくなりますので使用しないでください。また、指定の換気口部材以外を使用した場合も排気効果の低下の原因となります。

エアコン等の風が直接あたらないようにしてください。風を受けると吸込み低下につながる可能性があります。

各部の名称

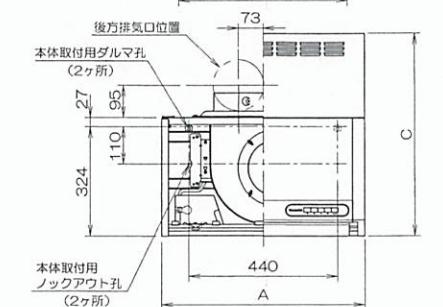
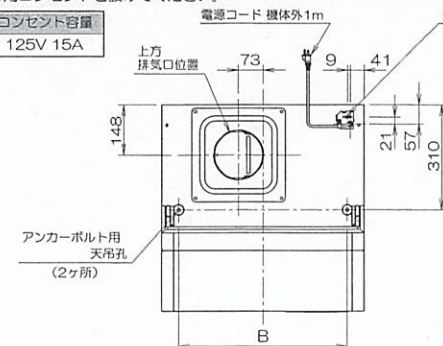
前面パネルは別の梱包となります。



製品寸法図

◎専用コンセントを設けてください。

コンセント容量
125V 15A



連動出力端子（給気電動シャッター用）（VUS-AJ型のみ）

■ A・B寸法表 (mm)・重量 (kg)			
間口	A寸法	B寸法	重量
600	600	500	16kg
750	750	650	18kg
900	900	800	20kg

重量：前面パネル分を除く

■C・D寸法表 (mm)		
製品高さ	C寸法	D寸法
H600	600	250
H645	645	295
H700	700	350

■電源プラグ

	電源プラグ
VUS-AJ型	2極平行プラグ
VUS・VUS-H型 VUS-BL型 VUS-BLH型	2極接地形プラグ

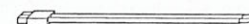
付属部品

本体取付ネジ3.8X38（4本）

本体固定用

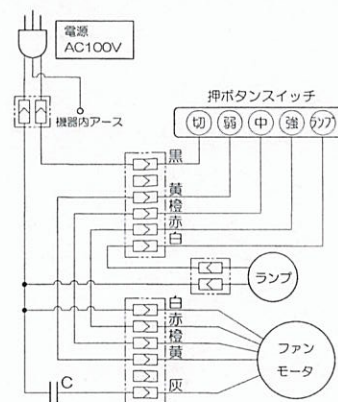
給気電動シャッター用連動コード（1本）（VUS-AJ型のみ）

給気電動シャッターを使用するときに使います。

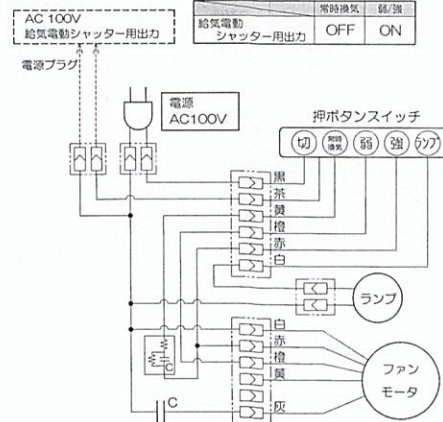


配線図

電気工事は電気設備技術基準や内線規定に従っていることを、電気工事店に確認してください。

VUS型
VUS-BL型

VUS-AJ型



設置方法

設置寸法は必ず守ってください。
正常に、ダクトと接続ができなくなり、故障の原因になります。

【1】取付前の準備

タカラレンジフードファンの重量は約16～20kgあります。
重量に十分耐えられる取付をしてください。

- 補強板を使用の場合は、ホルムアルデヒドなどの放散がない材料であることを確認してください。

コンクリート、タイル、土壁の場合

- 取付壁に補強板などがあることを確認してください。

板張りの場合

- 板厚12mm以上の場合は直接壁に取付けできます。
- 板厚12mm未満の場合は12mm以上になるよう補強板を取付けていることを確認してください。

本体取付ネジの取付

- 本体取付ネジ(3.8×38)を右図寸法の補強板面に約8mm締め代を残して取付けてください。

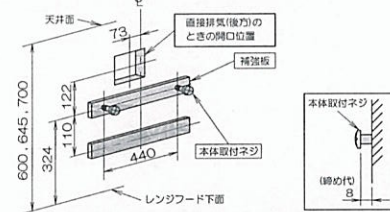
専用コンセントの取付位置の確認

- コンセントが本体上方の後壁にあることを確認してください。
(電源コードの長さ、ダクト配管などとの干渉に注意してください。)

排気方法の決定とダクト配管工事について

- 事前に決められた排気方法と排気口位置を確認してください。
- 排気口位置と排気方法により、排気部品が必要です。

- 製品寸法図を参照し、壁穴の開工工事、ダクト配管工事について「[3] 排気ダクトの接続」を参照し、各工事ができていることを確認してください。

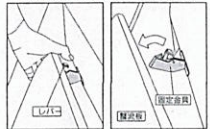


【2】本体の取付

取付は付属のネジで確実に行ってください。

1. 整流板をはずします。

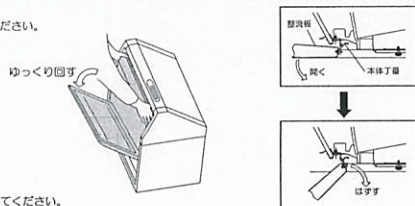
- (1) 指で固定金具のレバーを手前へ動かしてください。
- ・整流板が固定金具からはずれます。



- (2) 整流板を両手で支えながら、ゆっくり回してください。
- (3) 整流板を開けて、本体丁番からはずしてください。

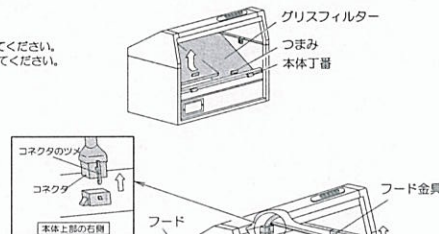
2. グリスフィルターをはずします。

- (1) グリスフィルターのつまみをしっかり持ってください。
- (2) 後方へ軽く押し上げて手前の溝からはずしてください。



3. コネクタをはずします。

- ・コネクタのツメを押えながら抜いてください。
- ・コネクタは本体上部の右側にあります。



4. フードをはずします。

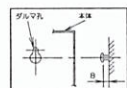
- (1) ネジを4～5mm程度ゆるめてください。
- (2) フードを押し上げながら、フード金具をゆるめたネジ部からはずしてください。



5. 本体を壁面へ取付けます。

- ※『丸ダクト金具U』が、本体に取付いていることを確認してください。
- ※シャッターに変形がないか、確認してください。

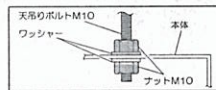
- (1) 本体を壁面へ引付けてください。
- ・事前に取付けた本体取付ネジへ本体側の本体取付用ダマシを引付けてください。
- ・引付けた後、本体取付ネジ(2箇所)を本締めしてください。



- (2) 本体を確実に固定します。
- ・更に本体取付用孔(ノックアウト孔)の位置に本体取付ネジ(2箇所)で固定してください。

天吊りボルトを使用する場合

- 右図のように天吊りボルトM10で固定してください。
- ・天吊りボルト・ナットは市販品を使用してください。
- ・本体天面のアンカーボルト用天吊りのノックアウト孔(左右2箇所)は切抜いて使用してください。



取付後、本体取付ネジで確実に固定されているか確認してください。(合計4箇所)

【3】排気ダクトの接続

ダクト接続をする場合、建築基準法(同施行令)及び消防法などの関連法規に従って有資格者が行なってください。

(A) 上方排気の場合(φ150丸ダクト排気)

- 1. φ150丸ダクトが右図の位置に設置されていることを確認してください。

- ・ダクト(φ150)が天井面よりA寸法だけ出ていることを確認してください。

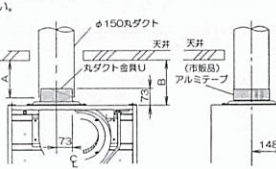
製品高さ	A寸法	B寸法
H600	205	250
H700	305	350

- 2. 『φ150丸ダクト』と『丸ダクト金具U』を接続します。

- ・確実に差込んでください。

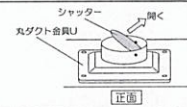
- 3. ダクト接続部をアルミテープなどでテーピングします。

- (この作業は、有資格者へ依頼してください。)
- ・空気漏れのないように確実に行ってください。



ご注意 丸ダクト金具Uの取付方向について

- 丸ダクト金具Uの取付はシャッターの開く方向がレンジフード正面から見て図のようになる方向にしてください。
- 取付方向を誤ると、排気不良や異常音発生の原因となります。



(B) 左・右・後方排気の場合(φ150丸ダクト排気)

- 1. φ150丸ダクトが右図の位置に設置されていることを確認してください。

- ・ダクト(φ150)が壁面よりA寸法だけ出ていることを確認してください。

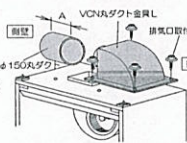
- 2. 別売部品『VCN丸ダクト金具L』を取付けます。

- ・『丸ダクト金具U』を取りはずし、取りはずした排気口取付ネジ(4本)で取付けてください。

- 3. ダクト接続部をアルミテープなどでテーピングします。

- (この作業は、有資格者へ依頼してください。)
- ・空気漏れのないように確実に行ってください。

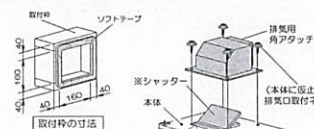
製品高さ	A寸法	B寸法
H600	205	250
H700	305	350



(C) 直接排気の場合(後方のみ)

- 1. 所定の大きさの取付枠(不燃仕様)が後方壁面に設けられていることを確認してください。

- ・必ず取付枠の開口部高部にソフトテープを貼ってください。
(ソフトテープは排気用角アタッチメントに付属されています。)
- ・レンジフードを取付ける様子が壁面より露出している場合は、取付枠も同じ寸法露出させてください。



- 2. 『丸ダクト金具U』を本体から取りはずします。

- ・排気口取付ネジは無くさないように保管してください。

- 3. シャッターを本体に取付けます。

- ・シャッターは排気用角アタッチメントに付属されています。
- ・シャッターヒンジ金具を本体側内側付属のネジで取付けてください。



- 4. 排気用角アタッチメントを取付けます。

- ・『丸ダクト金具U』を取りはずした排気口取付ネジ(4本)で取付けてください。

【4】給気電動シャッターの接続

- レンジフードと給気電動シャッターを連動して使用することができます。(VUS-AJ型のみ)
- 接続線の設置及び接続は、電気工事士などの有資格者に依頼してください。
- 接続線が設置済みの場合は、電気設備技術基準や内線規定に従っているか確認してください。
- 詳細は給気電動シャッター(別売部品)の説明書をご覧ください。

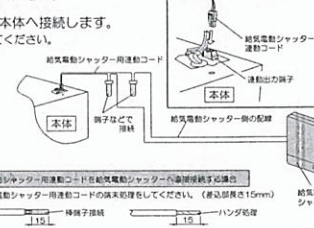
- 1. 「給気電動シャッター用連動コード」(付属部品)を本体へ接続します。

- ・給気電動シャッター用連動コードを本体の連動出力端子へ接続してください。

- 2. 「給気電動シャッター」側の配線と接続します。

- ・給気電動シャッター側の配線と給気電動シャッター用連動コードの接続は電気工事士などの有資格者に依頼してください。
- ・給気電動シャッター用連動コードは設置後に点検が可能な範囲で使用してください。

- ・給気電動シャッター用連動コードを給気電動シャッターの連結端子へ直接接続する場合、両端は導線接続またはハンダ処理をして接続してください。



【5】電源の接続

電源プラグをコンセントに差込みます。コンセントは専用のものを使用してください。
電気工事は電気工事店に依頼してください。
(電気設備技術基準、内線規定に従っていることを、電気工事店に確認してください。)

【6】フード・前面パネルの取付

フードの取付について

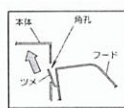
- フードは正しく確実に取付けてください。
- 取付が正しくない場合、振動や落下の原因になります。

前面パネルの取付について

- 前面パネルの取付は、前面パネルに同梱されている説明書をよくお読みの上、正しい手順で取付けてください。

- 1. フードを本体に取付けます。

- (1) フード内側上部のツメを本体の角孔に差込み、軽く押し上げてください。

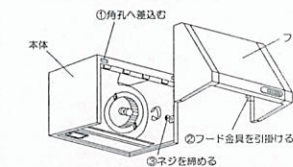


- 2. 前面パネルを本体に取付けます。

- (1) 本体側内側より前部止め金具のネジをゆるめてください。
- (2) 前面パネルを前部止め金具と本体の間へ差込んでください。
- (3) 本体側内側より前部止め金具のネジを締め、前面パネルを固定してください。



- (2) フードを押し上げたまま、フード金具をネジへ引付け、ネジを締めてフードを固定してください。

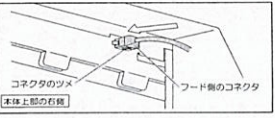


取付後、確実に固定されているか確認してください。
(フード上部のツメが本体へ差込まれているか)
(フード金具がネジで固定されているか)

【7】コネクタの接続

- フード側のコネクタを本体側のコネクタと接続します。

- ・フード側のコネクタはツメを本体側にして確実に本体側のコネクタと接続してください。

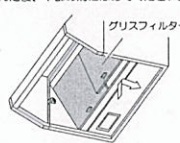


【8】整流板の取付

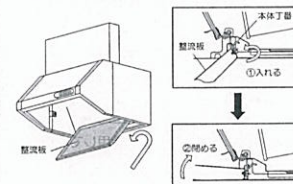
取付方法は「[2]」で整流板をはずしたときと逆の要領で行ってください。
(整流板の裏面に固定金具は必ずはめ込んでください。)

- 1. グリスフィルターを取付けます。

- ・グリスフィルターを本体上部の溝にはめ込んで、下部の溝にはめてください。



- 2. 整流板を本体丁番に取付けます。



ご注意 整流板取付時は必ず確認してください。

- 整流板(裏面)にはめ込んでいる金具ははずさないでください。
奥まではめ込まれているか確認してください。
- 整流板が確実に固定金具に取付いていることを確認してください。
- 片手で整流板の中央を持ち、軽く下へ引っ張り、はずれないことを確認してください。



【9】試運転

いでもう一度、必ず確認してください。
ご不明な点は、お気軽にお問い合わせください。

- 操作スイッチを押して動作確認をしてください。
- 本体、フード、各部品の取付が確実に振動や異常音がないか確認してください。

タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪府城東区鶴野東1丁目2番1号
TEL(06)6962-1531